

静岡フィルハーモニー管弦楽団

# 特別演奏会

*Shizuoka Philharmonic Orchestra*

～静岡フィル・静岡市民文化会館改修前ファイナル～

演奏曲目

エルンスト・フォン・ドホナーニ：

ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品5

Ernst von Dohnányi：

Concerto for Piano and Orchestra E-minor Op.5

サン＝サーンス：

交響曲第3番「オルガン付き」

Saint-Saens：

Symphony No.3 in C-minor "Organ"

オルガニスト

大木 麻理

指揮

篠崎 靖男

令和6年 10月27日(日)

静岡市民文化会館大ホール

開場 14:00 開演 15:00 (終演予定 17:00)

チケット 全席自由 2,000円 前売り発売開始予定  
令和6年7月1日(月)

ピアニスト

安並 貴史 静岡県出身

©Yutaro Yamada

シュューベルト  
国際コンクール  
優勝

静岡県内の小中高生を100名無料でご招待いたします(事前申し込みが必要です) 申し込み方法や詳細は静岡フィルホームページをご確認ください

チケット  
取り扱い

静岡市民文化会館 ☎ 054-251-3751 すみやグッディ本店 ☎ 054-253-6222  
蔦屋書店静岡本店 ☎ 054-274-2666 音楽舎 ☎ 054-265-2930  
もちづき楽器清水巴町本店 ☎ 054-353-2314 静岡草薙店 ☎ 054-368-6211

e+ イープラス

[PC/スマホ] <https://eplus.jp>

[直接購入] ファミリーマート



お問合せ 静岡フィル事務局 ☎054-270-3151 ホームページより <http://shizphil.net>

静岡フィル

検索

主催：特定非営利活動法人 静岡フィルハーモニー管弦楽団

共催：静岡市民文化会館(指定管理者) 静岡市文化振興財団共同事業体

後援：静岡市、静岡新聞社、静岡放送、特定非営利活動法人静岡フィルハーモニー管弦楽団後援会

協力：公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟、JAOミュージックライブラリー

ON  
STAGE  
SHIZUOKA  
まちは劇場



Yasuo SHINOZAKI, conductor

# 篠崎靖男

指揮者

桐朋学園大学卒業。1993年ベドロッティ国際指揮者コンクール最高位。ウィーン国立音楽大学で研鑽を積み、2000年シベリウス国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、ヘルシンキ・フィルを指揮してヨーロッパにデビュー。

2001年より2004年までロサンゼルス・フィルの副指揮者を務めた後ロンドンに本拠を移し、ロンドン・フィル、BBCフィル、フランクフルト放送響、ボーンマス響、フィンランド放送響、スウェーデン放送響、ドイツ・マグデブルク・フィル、南アフリカ共和国のKZNフィル、ヨハネスブルグ・フィル、ケープタウン・フィルなど、日本国内はもとより各国の主要オーケストラを指揮。2007年から2014年7月に勇退するまで7年半、フィンランド・キュミ・シンフォニエッタの芸術監督・首席指揮者としてオーケストラの目覚ましい発展を支え、2014年9月から2018年3月まで静岡響のミュージック・アドバイザーと常任指揮者を務めるなど、国内外で活躍を続けている。現在、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師（指揮専攻）として後進の指導にも当たっている。

■ オフィシャル・ホームページ <http://www.yasuoshinozaki.com/>

東京音楽大学大学院鍵盤楽器研究領域を首席で修了し、同大学院博士後期課程にて博士号（音楽）を取得。第14回シューベルト国際コンクール優勝をはじめ、第7回野島稔・よこすかピアノコンクール優勝、第10回浜松国際ピアノコンクール入賞。ほか第13回日本演奏家コンクール優勝、併せてヤマハ賞受賞、第1回Shigeru Kawai国際ピアノコンクールファイナリスト入賞など国内外で多数受賞する。ドイツのシューベルト国際音楽祭に招待されたほか、ドイツのCalifornia International Music Festival、イタリアのVilla Sandra Piano Academy、アメリカのClassical Bridge International Music Festivalでもリサイタルを行い、ロシアでは「日本の心」と題した邦人作品の演奏会で好評を博す。室内楽においてはヴァイオリンの篠崎史紀氏、チェロの桑田歩氏等と共演。Trio DUSHA（ドゥシャ）を組み、室内楽にも力を入れている。ソリストとしてはM.フランチ指揮/デュースブルク管弦楽団、高関健指揮/東京交響楽団、広上淳一指揮/東京音楽大学創立111周年記念オーケストラ、松岡究指揮/清水フィルハーモニー管弦楽団等と共演。

4歳からヤマハ音楽教室で習い、これまでにピアノを岩倉愛子、大内優子、薩川美和子、迫昭嘉、播本枝末子、F.ガーボル、故・野島稔、石井克典の各氏に師事。E.ヴィルサラーゼ、G.ヴァチナーゼ、C.ドラフィ、B.ゲツケ、A.ピサレフ、K.フィッツジェラルド、R.グードラのマスタークラスで経験を積んだ。現在はイギリスにあるギルドホール音楽演劇学校のアーティストディプロマ課程に奨学生として留学し、R.オホラ、小川典子の各氏に師事。演奏活動のほか、ロンドンと東京と静岡を拠点にレッスンをし、ピアノ講師や学校訪問、レクチャーコンサートやセミナー等で後進の育成にもあたっている。また研究者としてはE.v.ドホナーニを研究し、多数の日本初演を含め演奏を通して普及する活動も行う。

2019年にはドホナーニのピアノ作品を収録した1stCD「ドホナーニ4つの狂詩曲」をリリース。2023年には2ndCDをドイツでレコーディングし、同時に各都市で開催されたリサイタルはドイツ紙で大きく評価された。日本シヨバン協会正会員。2024年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

Takashi YASUNAMI, pianist

# 安並貴史

ピアニスト

©Yutaro Yamada



Mari OHKI, organist

# 大木麻理

オルガニスト

静岡市出身。

東京藝術大学、同大学院修了、DAADおよびボセール財団の奨学金を得て、リューベックおよびデトモルト国立音楽大学を満場一致の最優秀の成績で卒業。

第3回ブクステフーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクール・オルガン部門第3位ほか国内外で多数受賞。

CDアルバム「エリンネリング」「51鍵のラビリンス」がレコード芸術特選盤に選出されたほか、オルガンで参加した「Live from MUZA」は、第58回レコード・アカデミー賞の録音部門を受賞した。ソロのみならず国内外のオーケストラ、アンサンブルと多数共演、ラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努める。

豊かな音楽性と高度なテクニック、個々のオルガンの可能性を活かした音色作りは各所で高い評価を受けている。

東洋英和女学院大学非常勤講師、ミューザ川崎シンフォニーホールオルガニスト。

## NPO法人 静岡フィルハーモニー管弦楽団

Shizuoka Philharmonic Orchestra

静岡フィルハーモニー管弦楽団は1977年9月に静岡市を中心とするアマチュア音楽愛好家によって創立。定期演奏会を中心に年間5回程度の演奏会を行い、これまでの公演回数は190回を超える。この間、海外交流文化親善使節として、1986年の中国公演（北京、杭州）を皮切りに、1989年アメリカ（オマハ、ボストン）、1992年フランス（カンヌ）・オーストリア（ウィーン）、2001年イギリス（バーミンガム、ロンドン）、2007年イギリス（コベントリー、ロンドン）、2012年中国（杭州）で公演し好評を博した。また、2015年には静岡市・オマハ市の姉妹都市提携50周年記念事業のメインイベントとしてアメリカ・オマハ市で現地のプロオーケストラ、オマハ・シンフォニーとジョイントコンサートを開催し高い評価を得た。創立以来、国内外で活躍する著名な指揮者やソリストと共演を重ね、常に質の高い音楽づくりを目指してきた一方、地域の合唱団、バレエ団等との本格的なオペラ公演、バレエ公演も数多く行ってきた。また、テーマを定めた特別演奏会や室内楽コンサートも開催しているほか、地域貢献活動として様々な施設に音楽を届ける「音楽の花束」事業も積極的に展開している。1987年度静岡県文化奨励賞受賞。団員数95人。

